

成城地区 居心地がよく歩きたくなるまちへ

ウォーカブルマップ

せたがやを、徒歩で。巡ろう、出かけよう。 2024年度版

成城のまちは、1924年(大正13年)7月6日に誕生しました。成城では、2024年(令和6年)から2028年(令和10年)にかけて、成城100年祭を開催しています。このウォーカブルマップは、成城の魅力発信の一助となることを期して、地域の方々の協力を得て、作成しました。

Setagaya Walkable Map

成城の文化と桜並木を巡るコース

成城には政治家や美術家、映画監督などの著名人が多く居住し、文化的なまちとして知られています。昭和の映画産業の礎となった東京撮影所もあり、都内随一の撮影所として数多くの作品を生み出してきました。また、成城ではいたる所に桜が植えられ、川沿いの桜並木などせたがや百景にも選ばれています。



せせらびを聞きながら、身近に野鳥を観察できます

マップ上の記号

- コースの見どころ
- 撮影スポット
- せたがや百景
- 富士山ビューポイント
- 桜
- いちよう
- 花のみどころ
- 緑のみどころ
- 紅葉名所
- 野鳥観察ポイント
- 湧水ポイント
- 階段
- 坂道
- 車椅子通行可
- お寺
- 学校
- 健康遊具
- 休憩所
- だれでもトイレ
- トイレ
- バス停
- 郵便局
- 交番
- 消防署
- 教会
- 公園・緑地
- 鉄道
- 注意箇所

このマップはTohodeのデータを基に作成しました

成城学園前のいちよう並木

成城大学の正門から東西に延びる通りには、イチョウ並木が約120mにわたって植えられています。大正14年（1925）に成城学園の母体となる成城第二中学校が移転した後、生徒たちによって植えられたのが、始まりとされています。



成城6丁目の桜並木

成城学園の移転後に成城学園の生徒たちによって植えられたのが始まりとされています。毎年4月上旬に成城学園正面通りから北、約600mの桜並木の部分で、成城商店街振興組合主催により「成城さくらフェスティバル」が開催されています。

くるりんバス

小田急バス(株)により運行される、小田急線祖師ヶ谷大蔵駅から祖師谷商店街（ウルトラマン商店街）、砧総合支所間を循環するコミュニティバスです。ルート上に4か所停留所があり、歩き疲れた際に乗ることができます。

※令和7年（2025）2月1日現在の運賃

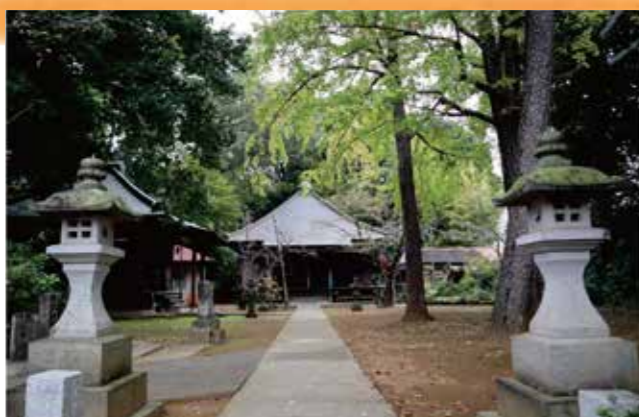
大人 240円

小児 現金 120円 IC 50円



祖師谷観世音堂・薬師堂

元々、祖師谷2丁目にあったものですが、昭和45年（1970）の町名変更により、成城9丁目になりました。祖師谷観世音堂は1654年に建立されたと言われ、十一面観音と不動明王が安置されています。隣の薬師堂には、薬師如来像が安置されています。祖師谷観世音堂の敷地では、毎年8月に納涼盆踊り大会が開催されます。



仙川の遊歩道・桜並木

川沿いには、懐かしいわらべ歌と可愛らしいイラストが描かれているイスが所々にあり、川を眺めながら小休憩するのに最適です。列になって可愛く泳ぐカルガモなど鳥たちの姿が見られ、バードウォッチングも同時に楽しめます。また春には沿道の桜並木が見ごろを迎えます。



東宝スタジオ

現在の成城1丁目に作られた東宝スタジオは、映画の撮影スタジオのみならず映像制作の企画から仕上げまでを行う「総合映像制作拠点」となります。成城のまちと共に発展してきた東宝スタジオは「七人の侍」や「ゴジラ」をはじめ、日本映画を代表する名画を生み出してきました。

世田谷美術館分館 清川泰次記念ギャラリー

入館
有料

画家の清川泰次氏の住居兼アトリエを改装して開館。氏の遺志に基づき、ご遺族が多数の作品と土地・建物を世田谷区に寄贈されました。氏の作品の他、区民の文化活動の発表の場にもなっています。

休館日 毎週月曜日（ただし、月曜日が祝日場合は次の日の平日）
年末年始（12月29日～1月3日）
展示替期間

開館時間 午前10時から午後6時まで
（入館は午後5時30分まで）

